

# 同時投稿、二重／複数出版

著者には、自身の論文がオリジナルで未発表の研究であることを確認する義務があります。二重出版を意図した投稿、再投稿は出版倫理違反と見なされます。

- 同時投稿とは、1つの論文を同時に複数のジャーナルに投稿することを意味します。これにより複数のジャーナルが同じ論文を出版することになる可能性があります。
- 二重／複数出版とは、基本的に同じ仮説、データ、論点、結論を持ち、完全な相互参照になっていない2つ以上の論文を出版することです<sup>1</sup>。これには、言葉どおりの複製、部分的ではあるが大幅な複製、言い換えによる複製など、さまざまな程度があります<sup>2</sup>。

原著論文の二重出版が非倫理的とされる主な理由の1つは、「1つの研究結果に対する意図しないダブルカウントや不適切な重み付けにより、公表されている証拠をゆがめる」可能性があることです<sup>3</sup>。

2つのジャーナルの出版社が事前に合意の上で「重複する論文」を使用する場合もあります<sup>3</sup>。これには以下が含まれます。

- 共同論説(2つのジャーナルに跨る剽窃事件についてなど)
- (臨床)ガイドライン、立場表明
- 論文の翻訳:片方の出版社から事前に許可が与えられ、投稿時に原典の完全かつ明瞭な開示がある場合<sup>2</sup>

原則として、出版を前提に提出される論文はオリジナルであり、他のジャーナルに投稿されたことがないものでなければなりません。著者は、関連論文(別の言語でも)、同様の出版待ち論文、翻訳がある場合は、投稿時に詳細を開示する必要があります。

二重出版の許容範囲は分野によっても異なりますが、すべての出版社は投稿規定を設けています。違反しないように、それらを十分に理解しておくことをお勧めします。

## 二重投稿／出版に関する指針と防止方法\*

行為	内容	非倫理的?	取るべき行動
同時投稿	1つの論文を2つ以上のジャーナルに同時に投稿すること。	はい。  原稿が別のジャーナルで査読されている間の投稿は許容されません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1つの論文を複数のジャーナルに投稿しない。</li> <li>■ 投稿した論文が査読中で状況がわからない場合でも、出版社からの返事を待ち、その出版社が出版しない場合に限って別のジャーナルに投稿する。</li> </ul>
二重出版	著者が過去に別のジャーナルに発表した自身の論文またはその一部を、過去の投稿を開示することなく再び投稿すること。	はい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 過去に出版した論文を別のジャーナルに投稿しない。</li> <li>■ 同様の研究内容を記述した論文を複数のジャーナルに投稿しない。</li> <li>■ 二重出版と見なされる可能性のある過去の投稿(会議でのプレゼンテーション、レジストリへの結果投稿を含む)があれば、完全に開示する<sup>3</sup>。</li> <li>■ これには、会議の議事録中に発表した過去の抄録の開示も含まれる<sup>1</sup>。</li> </ul>
言い換え、または「テキストの再利用」による重複	著者が自身の研究について、オリジナルの出版論文に言及することなく、別の角度や側面から2つ以上の論文に書くこと。	はい。  同じ研究から複数の出版論文を作成することは不正と見なされます。  剽窃／テキストの再利用に関するファクトシートを参照してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自分の言葉を再利用する場合でも、過去の出版論文から直接引用した箇所はすべて引用符で囲む。</li> <li>■ 適切に出典を明記する。</li> </ul>
別の言語で出版された論文の翻訳	原著論文に言及することなく、別の言語のジャーナルに論文を投稿すること。	はい。  翻訳論文は、他の言語で出版した前の出版社、および論文に権利を有するすべての関係者から必要な承諾を得られた場合のみ許容されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 別の国または別の言語で出版されているジャーナルに論文を投稿したい場合は、それが可能かどうかを出版社に尋ねる。</li> <li>■ 投稿の際、別の言語での関連論文や既存の翻訳について詳細を開示する。</li> </ul>

\*疑問がある場合は、常に教授、アドバイザー、または正しい行為を指導する権限を持つ人物に相談してください。

## 参考文献

1. 出版倫理委員会による適正な出版手続きに関するガイドライン(Committee on Publication Ethics Guidelines on Good Publication Practice). 出版倫理委員会(COPE). 1999年, アクセス日:2012年6月15日
2. エルゼビア, 出版倫理リソース・キット(Publishing Ethics Resource Kit: PERK). ウェブサイト: <http://www.elsevier.com/wps/find/editorshome.editors/Introduction> アクセス日:2012年6月15日
3. 国際医学雑誌編集者委員会(ICMJE). 生物医学系ジャーナルに提出する原稿に対する一律の要件:生物医学系ジャーナルにおける論文発表に関する出版および編集上の問題:重複出版. ウェブサイト: [http://www.icmje.org/publishing\\_4overlap.html](http://www.icmje.org/publishing_4overlap.html) アクセス日:2012年6月8日